

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 かどや製油株式会社
 コード番号 2612 URL <http://www.kadoya.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 小澤 二郎
 (氏名) 水戸 優

TEL 03-3492-5545

(百万円、単位未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	17,410	2.0	2,400	31.6	2,382	26.4	1,377	27.5
21年3月期第3四半期	17,059	—	1,823	—	1,884	—	1,080	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	146.58	—
21年3月期第3四半期	114.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	20,866	16,294	78.1	1,733.49
21年3月期	19,372	15,391	79.5	1,637.40

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 16,294百万円 21年3月期 15,391百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,700	△2.4	2,100	14.2	2,100	14.8	1,200	18.4	127.66

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

注) 詳細は4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	9,400,000株	21年3月期	9,400,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	124株	21年3月期	124株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	9,399,876株	21年3月期第3四半期	9,400,000株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については平成21年10月15日に別途開示しました「平成22年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 当社の四半期財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、表示単位未満を四捨五入して記載しておりましたが、当第1四半期累計期間より表示単位未満を切捨てにて記載することに変更しました。なお、比較を容易にするため、前第3四半期累計期間についても表示単位未満を切捨てに組替え表示しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(9ヶ月)におけるわが国経済は、下期からは景気は上向きに転ずるとの見方があったものの、昨年来の世界的な景気後退による外需の落ち込みや円高が続く中、設備投資の減退、雇用不安、消費の低迷などの厳しい状況が続いております。

食品業界におきましても、景気デフレ下消費者の節約志向、買い控え等の動きが一層広がっており、依然として需要の顕著な回復は見られません。

このような状況下、当社はドルベース原料価格の変動に対し、漸次販売価格の是正を行っており、原料価格の高騰から大幅な製品価格値上げとなったことで大きく数量を落とした前年同期に比べ、ごま油の販売量が3.9%増となり、売上高は全体で2.0%増となりました。

コスト面では、前期高騰した燃料費が落ち着きを取り戻したことから製造経費は前年同期比減少、為替が円高に振れたことと原料購入価格が前年同期比低下したこと等から払出単価が前年同期を下回ったこと等により、売上原価は7.2%減となりました。

一方、販売費及び一般管理費は、販売数量を確保するため販促費が増加したことにより、前年同期比15.5%増加となりました。

この結果、売上高は、17,410百万円(前年同期比351百万円増)、経常利益は2,382百万円(前年同期比497百万円増)、当第3四半期純利益は1,377百万円(前年同期比297百万円増)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産につきましては、前期末に比べ1,494百万円増加しました。これは棚卸資産が1,486百万円減少したこと等の減少要因があったものの、現金及び預金が2,416百万円、売掛金が278百万円、固定資産が取得等で248百万円増加するなどの増加要因により、資産が増加したものであります。

負債につきましては、前期末に比べ590百万円増加しました。これは賞与引当金が31百万円減少する等の減少要因はあったものの、買掛金が56百万円、未払金が435百万円、未払消費税が107百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前期末に比べ903百万円増加しました。これは繰延ヘッジ損益が4百万円減少する等の減少要因はあったものの、四半期純利益1,377百万円と配当金の支払い469百万円により利益剰余金が907百万円増加したことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年10月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ① 固定資産の減価償却費の算定方法は、下期予算に基づく償却予定額を期間按分する方法としております。
- ② 当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(追加情報)

役員退職慰労金制度の廃止

当社は役員退職慰労金の支払いに備えるため、役員退職慰労引当金を計上しておりましたが、平成21年6月25日開催の定時株主総会の日をもって役員退職慰労金制度を廃止することが決議されました。

同制度の廃止に伴い、定時株主総会の日以前の在職期間分についての役員退職慰労金について、打ち切り支給することになりました。

なお、支給時期は、各役員それぞれの退任時とし、役員退職慰労引当金77百万円は、退任時まで固定負債「長期未払金」として計上しております。

5. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,970	1,554
受取手形及び売掛金	5,095	4,838
商品及び製品	882	1,009
仕掛品	639	783
原材料及び貯蔵品	2,861	4,076
その他	442	383
流動資産合計	13,892	12,646
固定資産		
有形固定資産	5,481	5,163
無形固定資産	44	75
投資その他の資産	1,447	1,486
固定資産合計	6,974	6,725
資産合計	20,866	19,372
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,343	1,287
未払法人税等	604	588
賞与引当金	139	170
役員賞与引当金	32	46
その他	1,762	1,203
流動負債合計	3,883	3,297
固定負債		
長期未払金	77	—
退職給付引当金	611	607
役員退職慰労引当金	—	75
固定負債合計	688	682
負債合計	4,571	3,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,160	2,160
資本剰余金	3,082	3,082
利益剰余金	11,010	10,102
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,252	15,344
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24	25
繰延ヘッジ損益	17	21
評価・換算差額等合計	41	46
純資産合計	16,294	15,391
負債純資産合計	20,866	19,372

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	17,059	17,410
売上原価	11,364	10,537
売上総利益	5,694	6,872
販売費及び一般管理費	3,871	4,472
営業利益	1,823	2,400
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	13	13
為替差益	21	—
雑収入	31	6
営業外収益合計	72	24
営業外費用		
支払利息	2	—
支払手数料	3	4
為替差損	—	35
雑損失	4	2
営業外費用合計	10	42
経常利益	1,884	2,382
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	0
退職給付引当金戻入額	2	—
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除売却損	15	10
投資有価証券償還損	—	2
特別損失合計	15	12
税引前四半期純利益	1,872	2,370
法人税、住民税及び事業税	850	1,005
法人税等調整額	△58	△12
法人税等合計	791	992
四半期純利益	1,080	1,377

(第3四半期会計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	5,594	5,688
売上原価	3,639	3,344
売上総利益	1,954	2,344
販売費及び一般管理費	1,352	1,503
営業利益	601	840
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	5	5
雑収入	14	1
営業外収益合計	20	8
営業外費用		
支払利息	2	—
支払手数料	0	1
為替差損	48	59
雑損失	0	0
営業外費用合計	52	60
経常利益	570	787
特別利益		
退職給付引当金戻入額	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除売却損	4	7
特別損失合計	4	7
税引前四半期純利益	568	780
法人税、住民税及び事業税	262	309
法人税等調整額	△19	19
法人税等合計	242	329
四半期純利益	325	451

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,872	2,370
減価償却費	497	458
その他の償却額	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△34	△31
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	△14
退職給付引当金の増減額(△は減少)	18	3
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	△75
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△18	△17
支払利息	2	—
支払手数料	3	4
為替差損益(△は益)	△4	0
投資有価証券償還損益(△は益)	—	2
有形固定資産除売却損益(△は益)	15	10
売上債権の増減額(△は増加)	△1,125	△256
破産更生債権等の増減額(△は増加)	0	0
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,853	1,486
前払費用の増減額(△は増加)	△43	△9
未収入金の増減額(△は増加)	△0	△0
その他の資産の増減額(△は増加)	△6	△9
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,424	0
未払金の増減額(△は減少)	82	59
未払費用の増減額(△は減少)	△4	△2
未払消費税等の増減額(△は減少)	15	107
その他の負債の増減額(△は減少)	27	20
小計	△2,984	4,109
利息及び配当金の受取額	45	24
利息の支払額	△2	—
支払手数料の支払額	—	△3
法人税等の支払額	△486	△992
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,428	3,139
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,600	—
有形固定資産の取得による支出	△221	△299
無形固定資産の取得による支出	△0	△4
有形固定資産の売却による収入	0	0
有形固定資産の除却による支出	△20	△3
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の償還による収入	—	52
貸付金の回収による収入	3	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,357	△253

かどや製油㈱(2612) 平成22年3月期第3四半期決算短信(非連結)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500	—
配当金の支払額	△329	△468
財務活動によるキャッシュ・フロー	171	△468
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,899	2,416
現金及び現金同等物の期首残高	2,648	1,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	749	3,955

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

①生産実績

(単位：トン)

区 分 \ 期 別	当四半期累計期間 (平成22年3月期 第3四半期累計期間)	(参考) 前年同四半期累計期間 (平成21年3月期 第3四半期累計期間)	(参考) 前期 (平成21年3月期)
ごま油生産量	16,827	16,321	20,916
食品ごま生産量	7,061	7,513	9,335
脱脂ごま生産量	13,284	12,775	16,405

(注) ごま油生産量には輸入原料油の処理を含みます。

②受注状況

当社は受注生産は行っておりません。

③販売実績

(単位：百万円 単位未満切捨て)

区 分 \ 期 別	当四半期累計期間 (平成22年3月期 第3四半期累計期間)	(参考) 前年同四半期累計期間 (平成21年3月期 第3四半期累計期間)	(参考) 前期 (平成21年3月期)
ごま油	13,542	12,790	16,740
食品ごま	3,424	3,712	4,822
脱脂ごま	402	478	557
商 品	41	78	103
合 計	17,410	17,059	22,223

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。